



Subaru

男声合唱団

ニュース№656

18. 7. 23

真夏の酷暑日-「千秋昌弘&昴ジョイントコンサート」に向けて動き始める！

7月20日

□ 7月20日(金) 18:00～20:30 昴定例レッスンが開催されました。連日の酷暑の中、団員は元気にねむかホールに集合し、レッスンに励みました。奥村さんの体操と吉岡さんの「滑舌の訓練」(「早口言葉の歌1, 2」)、千秋さんのヴォイストレーニングのあと、伊藤副指揮者の指揮で「橋を作ったのはこの俺だ」「航路」「朝露」を、休憩をはさんで、「SIYAHAMBA」をレッスンしました。ピアノ伴奏は森二三さん。参加者は全32名でした。



□「朝露」(アチスル)の韓国語(原語)の音声(練習番号4～7)をできるだけ正しく歌うために、山本宏司さんが特に注意すべきことを楽譜の歌詞を見て歌いながら説明されました。



練習番号4 キーンパーム チセーウーゴー プールリームマダーメーツチー
チンジューボダートコーウン アーチーミスルチョーローム
 練習番号5 ネーマーメソールミー アーラーリメツチールテュー
 アーチームン サーネーオールラ チャーグンミソルルペーウンダー
 練習番号6 テヤウンミョヂーウィエプール ケートオールゴー
 ハンナジェツチヌントウィヌー ナエシーリョニルジーラー
 練習番号7 ナーイージェカーノラー チョーコーチンクアンヤエー
 ソローウムモーウーポーリゴー ナーイーチェカーノラー

下線付き下地黄色文字は昴譜面歌詞表示から訂正すべき文字です。

太字文字下地赤色文字は子音を立てて強調する言葉。

□—SIYAHANBA (われらは進みゆく)— 千秋昌弘&男声合唱団「昂」ジョイントコンサート
2019年2月22日(金) いずみホール 18:00 開場 18:30 開演
チラシ第一次ゲラ刷りが上がってきました！(裏面は次号ニュース以降で)

うたごえ70周年
戦後74年・人生75年 愛と平和の歌い人 テノール 千秋昌弘 第2回リサイタル
男声合唱団「昂」第12回コンサート

千秋昌弘&男声合唱団「昂」 ジョイントコンサート

＝ SIYAHAMBA (われらは進みゆく) ＝

＜第1部＞ 日本のうた(昂)
春を待つ
浜辺の歌
ねがい
夕焼け

＜第2部＞ 千秋昌弘 リサイタル
俺は枕木
ヨイトマケの唄
はたらけど
私は歌う愛を信じて(制作曲)
オラトリオ鳥の歌-序-
お前が投げたこの花は(オペラ「カルメン」)
誰も寝てはならぬ(オペラ「トゥーランドット」)
君死にたまふことなかれ

＜第3部＞ 世界のうた(昂)
橋を作ったのはこの俺だ
航路
朝露
SIYAHAMBA

*プログラムは変更することがあります

2019年 **2月22日(金)**
開場/18時 開演/18時30分 終演予定/20時30分
いずみホール 環状線大阪城公園駅徒歩3分
大阪メトロ鶴見線地線大阪ビジネスパーク駅徒歩5分
入場料 A席2,500円 B席2,000円(全席指定席)
(障害者と介護者はA席2,000円)

主催：男声合唱団「昂」 URL <http://subaru-osaka.info/>
お問い合わせ：立川孝信(090-6058-5652) 本並美徳(090-9270-2971)
千秋昌弘(090-8939-5743) 岡邑洋介(090-8168-9347)





□奥村さんから 31 回を迎える「愛と平和のコンサート」(大阪北部合唱団主催)の紹介がありました。8 月 5 日(日)開催。今回のコンサートは山口勇子原作:たかだりゅうじ作曲の「合唱と朗読による『おこりじぞう』」をメインに構成。奥村さん、岩崎さんが出演。

□小西さんと仲谷さんから、「平和を願うコンサート」ー河南混声合唱団と松野迅ヴァイオリンリサイタルー(8 月 11 日 LIC はびきの)の紹介とお誘いがありました。小西さん・仲谷さんも出演。



□千秋さんより「うたごえ 70 周年 戦後 74 年・人生 75 年愛と平和の歌い人 テノール 千秋昌弘第 2 回リサイタル 男声合唱団「昂」第 12 回コンサート」での演奏曲目の紹介がありました。第 2 回リサイタルへの思い、そして各曲目の作詞・作曲者の紹介、曲目の成立背景や千秋さんの歌への意気込みの一端を説明いただきました。



第 31 回 北摂
愛と平和のコンサート
その夏を覚えて

～プログラム～
♪時代
♪いも 白飯立ち
♪唐土のり
♪喜がらる
♪その夏を覚えて
♪わが大地のつた
♪オ
♪オ

合唱と朗読による
「おこりじぞう」

～出演～
大阪北部センター合唱団
高槻和光サークル (部長 奥村)
a la carta (木暮五郎とピアノ)

指揮 山下 政雄
ピアノ 大塚 民子

参加協力券 1,500円
障がい者・介護者・高校生以下 1,000円

2018年8月5日(日)
13:20 開場 14:00 開演

高槻現代劇場 中ホール

◆主催 大阪北部センター合唱団
後援: 茨木市教育委員会 / 茨木市合唱連盟 / 大阪のうたごえ協議会
連絡先: 大阪北部センター合唱団内 事務局 Tel. 090-6201-1812 (井上 達) 090-2591-0599 (佐島 文子)

「平和をねがうコンサート」
Music for Tomonaga 2018

松野迅
JJA MATSUNO
VIOLIN RECITAL

ヴァイオリンリサイタル

ピアノ 坂田まど
Matsui Kankida, Piano

賛助出演 河南混声合唱団
◆指揮 光澤史俊、ピアノ 山下和子
♪臨時に守られて ♪生きている
♪あの未読らしい恋をもう一度
◆指揮 佐野 迅、ピアノ 坂田まど
♪ニクタクス(園田ミチア)
♪悪魔にたもつことなけれ ♪鳥の歌

カタロニア民謡(松野迅編) ♪鳥の歌 P
カザルス ♪ピアノとヴァイオリンのためのソナタ ニ長調 R
(カザルス財団提供の楽譜による) A
メンアラン 増(ピアノ独奏) R
シューマン ♪トロイメライ A
蕭邦 ♪(松野迅編) ♪すみれ M
カサド ♪親愛なることば P、カザルスに持つ M

2018 8/11 LIC はびきの ホールM
近鉄南大阪線古市駅より西へ徒歩約10分
(土)13:30開場 14:00開演

チケット(全自由席) 一般2,000円 / 小中高生 障がい者1,000円
Pコード 105-952
http://pia.jp/ 0570-02-9999
お問い合わせ 会場説明 予約をのびのびコンサート事務局 TEL. 090-2191-1570 平日 10:00-19:00 土・日 10:00-18:00
チケットの購入は、会場でのみとなります。Pコードは、当日の受付で配布されます。Pコードは、当日の受付で配布されます。Pコードは、当日の受付で配布されます。
※本日の公演は、TEL. 090-6353-1832 ●Photo by 山田

「朝露」 歌詞/가사 (直訳)

(再掲)

きんぱ M ちせうご: 長い夜を徹して(明かして)

긴밤 지새우고 긴 밤: キンパム 長い夜 킨: 長い 팜: 夜

지새우고: 새세: 徹する 새우고세우고: 徹して、明かして 고고: ~して

ぷ R い M まだ めちん: 草葉ごとに宿り・結び

풀잎 마다 맺힌 풀잎: プルイ m(草葉) 마다: 마다 毎に(ごとに) 맺힌: 메친(結び・宿り)

ちんじゅ ぽだ と こうん: 真珠より綺麗な

진주 보다 더 고운 진주: チンジュ(真珠) 보다: 보다 (~より) 더: 토(もっと) 고운: コウン

(きれいな) (コプタ: きれいな、美しい。コワヨ: きれいです きれいな)

あち M いす R ちょう M: 朝露のように

아침이슬 처럼 아침이슬: アチミスル(朝露) 아침 아치 M(朝) 이슬 이슬(露)

처럼: 초롬 (のように)

ねまめそるみ : 心の悲しみを

내맘의 설움이 내맘의: 네마 m 에(네마메) (心の) 설움이: 소롬이・소로미(悲しみ)

あ R らり めち R って: 一粒一粒結んで(つないで)

알알이 맺힐때 알알이: 알알이(아 R 라리) 一粒一粒 알(알)粒(つぶ)錠剤

맺힐때: 메챠 R ッテ(結んで・つないで)

あち M とんさねお R ら: 朝 裏山へ上がり

아침 동산에 올라 아침 아치 M(朝) 동산에 (톤산 넌): 裏山へ 동산 (톤산) 裏山

올라 (올라)(上がり): 올다: 上がる・登る

ちゃぐん みそる R ぺうんだ: 小さな微笑みを学ぶ

작은 미소를 배운다. 작은(챡그ん): 小さな 미소 (미소): 微笑・ほほえみ 를 (룰) を

배운다.(페운다): 学ぶのです。

てやんうん みょじういえ ぷ R け っとおるご : 太陽は墓地の上に赤く上り

태양은 묘지 위에 붉게 떠오르고 태양은: 태양(테얀: 太陽) 은(ウン): は
묘지 위에: 묘지(미요지)墓地 위에(위에): 上に
붉게 떠:(푸르케트)赤く 오르코:(올르코)上がり

はんなじえ っちぬん とういぬん : 真昼の蒸し暑さは

한낮의 찌는 더위는 한낮의 (한나জে: 真昼の) 찌는(っちヌン: 蒸す?) 더위(트위: 暑
さ) 는(ヌン: は)

なえしりよに R じら: わたしの試練なのか

나의 시련일지라. 버리고 나의(나에):わたしの 시련(시리온: 試練)
일지라.(일지라): 시리오닐지라

나 いじえ かのら ちょ こちん こあんやえ : わたしは今行くのだ(行こう)。あの荒れ果てた荒野

へ 나 이제 가노라, 저 거친 광야에. 나(나):わたし 이제(이제)今・すでに・もう
가노라(카노라) 行くのだ。(高麗末から発達した韓国固有の定型詩の中で意を強める韻として使う) 저
거친 광야에 저(초):あの 거친(코친):荒れた 광야(코안야)荒野 에(에):へ

そろう M もどう ぽりご な いじえ かのら : 悲しみをすべて捨てて、私は今行く(のだ)。

서러움 모두 버리고 나 이제 가노라.

서러움(소로우m): 悲しみを 서러 (서럽다「悲しむ」の名詞形) 모두(모두): すべて・全部
버리고(포리코) 捨てて 고(고): ~して

和訳(李政美/이정미版)

長い夜を暮らし草葉に宿る
真珠より美しい朝露のように

心に悲しみがみのるとき → 宿るとき
朝の丘に立ち微笑を学ぶ → 覚える

私は行く、荒れ果てた荒野に
悲しみ振り捨て私は行く

太陽は墓地の上に赤く昇り
真昼の暑さは私の試練か